

「これからの学校と家庭や地域との関わり」

由利本荘市教育委員会

教育長 秋山 正毅

〈由利本荘市の学校再編の流れ〉

- ・ 第1次策定 (H18～H20)
- ・ 第2次策定 (H27～H30)
- ・ 計画の基本的な視点①②③
- ・ 計画と実施、学校建築等の現在

○これからの由利本荘市の学校を考える

- ・ 県の学級編成の基準
- ・ 児童数の実際
- ・ 数年後から複式学級が多数発生する状況

○学校規模の縮小化…その時、保護者はどのように考えるか

- ・ 今のこの地に住み続ける理由は？
- ・ 学校・学級規模の縮小化…人間関係の固定化

○個別に最適化された学びの環境が充実⇒主体的な学びの重要性

- ・ 現状の取組と方向性

〈未来をつくる教育と子育て…今後検討すべき事〉

①家庭教育・幼児教育との連携

- ・ 幼児教育と義務教育をつなぐ「架け橋プログラム」

②学校（義務）教育の変革と充実

③社会教育・生涯学習の充実と見直し

④小中学校のスポ少・部活動等の有り様の整理

- ・ 部活動の実態と学校の現状
- ・ 協会や連盟での選手の育成
- ： 地域移行

〈終わりに〉